

東京大学大気海洋研究所 特任研究員（特定有期雇用教職員） 募集要項

1. 職名及び人数：特任研究員 1名
2. 契約期間：2023年4月1日以降できるだけ早い時期～2024年3月31日
3. 更新の有無：更新する場合があります。更新は1年ごとに行う。
更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。ただし、更新回数は3回まで、在職できる期間は2027年3月31日までを限度とする。
4. 試用期間：採用された日から6月間
5. 就業場所：大気海洋研究所（千葉県柏市柏の葉5-1-5）
6. 所属：大気海洋研究所気候システム研究系
7. 業務内容：数値気象モデルの雲微物理過程・降水過程を衛星観測によって評価・改良する研究に従事します。特に、大規模アンサンブルモデル実験データに衛星シミュレータを適用して、雲・降水過程に関する統計を衛星観測データと比較検証する研究に精力的に取り組んで頂きます。科学技術振興機構のムーンショット目標8「2050年までに、激甚化しつつある台風や豪雨を制御し極端風水害の脅威から解放された安全安心な社会を実現」における研究開発プロジェクト「社会的意思決定を支援する気象-社会結合系の制御理論」の中の研究課題「気象物理過程の不確実性の解析」（実施機関：東京大学）に携わって頂きます。ムーンショット目標8の当該プロジェクトについてはこちらを参照して下さい：<https://www.wescos.t.u-tokyo.ac.jp/>
8. 就業時間：専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9. 休日：土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10. 休暇：年次有給休暇、特別休暇等
11. 賃金等：年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額35～40万円程度（資格、能力、経験等に依りて決定する）、通勤手当（原則55,000円まで）
12. 加入保険：文部科学省共済組合、雇用保険に加入
13. 応募資格：博士の学位を有する方、または採用日までに取得見込みの方
14. 提出書類：1）東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし作成すること。）
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
2）研究業績目録（原著論文・総説・その他に分け、査読の有無を明記すること。）
3）主要原著論文3編以内のPDFファイル各1部
4）これまでに行なってきた研究の概要（A4用紙1ページ程度）
5）着任後の研究に対する抱負（A4用紙1ページ程度）
6）応募者に関する所見を伺える有識者2名の氏名・連絡先（電話・E-mailアドレス）
15. 提出方法：上記書類をPDF形式の添付ファイルとし、件名を「ムーンショット特任研究員応募」と記載し、電子メールで下記アドレスに送付してください（郵送不要）
soumu-recruit@aori.u-tokyo.ac.jp（◎を@に変えてお送りください）
添付ファイルは20MB程度以内にまとめて圧縮し、必要に応じてパスワード保護してください。容量が大きくなる場合には、適当なオンラインストレージサービスを用いて構いません。
※受信確認メールを当方から送付します。
16. 応募締切：2023年1月27日（金）必着 書類選考の上、少数名の候補者に面接を実施します。
17. 問い合わせ先：〒277-8568 千葉県柏市柏の葉5-1-5
東京大学大気海洋研究所 気候システム研究系 教授 鈴木健太郎
Tel: 04-7136-4398, E-mail: ksuzuki@aori.u-tokyo.ac.jp（◎を@に変えてお送りください）
18. 募集者名称：国立大学法人東京大学
19. その他：取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。

また、東京大学はダイバーシティ&インクルージョン宣言の下で男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。

なお、採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。